

資源株ファンド 通貨選択シリーズ 〈ブラジルリアル・コース〉（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第74期（決算日 2016年1月18日） 第76期（決算日 2016年3月17日） 第78期（決算日 2016年5月17日）
第75期（決算日 2016年2月17日） 第77期（決算日 2016年4月18日） 第79期（決算日 2016年6月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「資源株ファンド 通貨選択シリーズ〈ブラジルリアル・コース〉（毎月分配型）」は、2016年6月17日に第79期の決算を行ないましたので、第74期から第79期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2009年11月20日から2024年6月17日までです。
運用方針	主として、世界の資源関連企業が発行する株式を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

<641197>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
<http://www.nikkoam.com/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率 %	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 総 額	
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 率					
	円		円			%		百万円	
50期(2014年1月17日)	5,441		100			2.6	0.1	98.9	37,489
51期(2014年2月17日)	5,245		100	△		1.8	0.1	99.0	35,792
52期(2014年3月17日)	5,155		100			0.2	0.1	98.7	34,516
53期(2014年4月17日)	5,665		100			11.8	0.1	98.6	36,714
54期(2014年5月19日)	5,723		100			2.8	0.1	98.8	35,950
55期(2014年6月17日)	5,734		100			1.9	0.1	98.7	35,230
56期(2014年7月17日)	5,902		100			4.7	0.1	98.4	36,171
57期(2014年8月18日)	5,588		100	△		3.6	0.1	98.4	34,898
58期(2014年9月17日)	5,520		100			0.6	0.1	97.6	34,377
59期(2014年10月17日)	4,431		100	△		17.9	0.1	98.7	28,253
60期(2014年11月17日)	4,675		100			7.8	0.1	98.8	31,571
61期(2014年12月17日)	3,785		100	△		16.9	0.1	97.8	27,316
62期(2015年1月19日)	4,090		100			10.7	0.1	98.9	31,428
63期(2015年2月17日)	4,063		100			1.8	0.1	97.2	33,971
64期(2015年3月17日)	3,222		100	△		18.2	0.1	98.6	29,811
65期(2015年4月17日)	3,540		100			13.0	0.1	98.9	36,241
66期(2015年5月18日)	3,575		100			3.8	0.1	98.6	43,696
67期(2015年6月17日)	3,292		100	△		5.1	0.1	100.1	51,414
68期(2015年7月17日)	2,983		100	△		6.3	0.1	98.9	55,634
69期(2015年8月17日)	2,508		70	△		13.6	0.1	99.0	51,700
70期(2015年9月17日)	2,034		70	△		16.1	0.1	98.8	44,678
71期(2015年10月19日)	2,024		70			2.9	0.1	99.9	46,966
72期(2015年11月17日)	1,939		40	△		2.2	0.1	98.8	47,660
73期(2015年12月17日)	1,665		40	△		12.1	0.1	98.6	41,511
74期(2016年1月18日)	1,322		40	△		18.2	0.1	98.5	33,582
75期(2016年2月17日)	1,384		20			6.2	0.1	98.6	35,397
76期(2016年3月17日)	1,674		20			22.4	0.1	98.4	42,968
77期(2016年4月18日)	1,766		20			6.7	—	98.6	45,998
78期(2016年5月17日)	1,823		20			4.4	—	98.7	49,281
79期(2016年6月17日)	1,751		20	△		2.9	—	98.6	49,796

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第74期	(期 首) 2015年12月17日	円 1,665	% —		% 0.1	% 98.6
	12月末	1,702	2.2		0.1	98.8
	(期 末) 2016年1月18日	1,362	△18.2		0.1	98.5
第75期	(期 首) 2016年1月18日	1,322	—		0.1	98.5
	1月末	1,407	6.4		0.1	98.7
	(期 末) 2016年2月17日	1,404	6.2		0.1	98.6
第76期	(期 首) 2016年2月17日	1,384	—		0.1	98.6
	2月末	1,459	5.4		0.1	98.5
	(期 末) 2016年3月17日	1,694	22.4		0.1	98.4
第77期	(期 首) 2016年3月17日	1,674	—		0.1	98.4
	3月末	1,743	4.1		0.1	98.9
	(期 末) 2016年4月18日	1,786	6.7		—	98.6
第78期	(期 首) 2016年4月18日	1,766	—		—	98.6
	4月末	1,929	9.2		—	99.3
	(期 末) 2016年5月17日	1,843	4.4		—	98.7
第79期	(期 首) 2016年5月17日	1,823	—		—	98.7
	5月末	1,793	△ 1.6		—	98.5
	(期 末) 2016年6月17日	1,771	△ 2.9		—	98.6

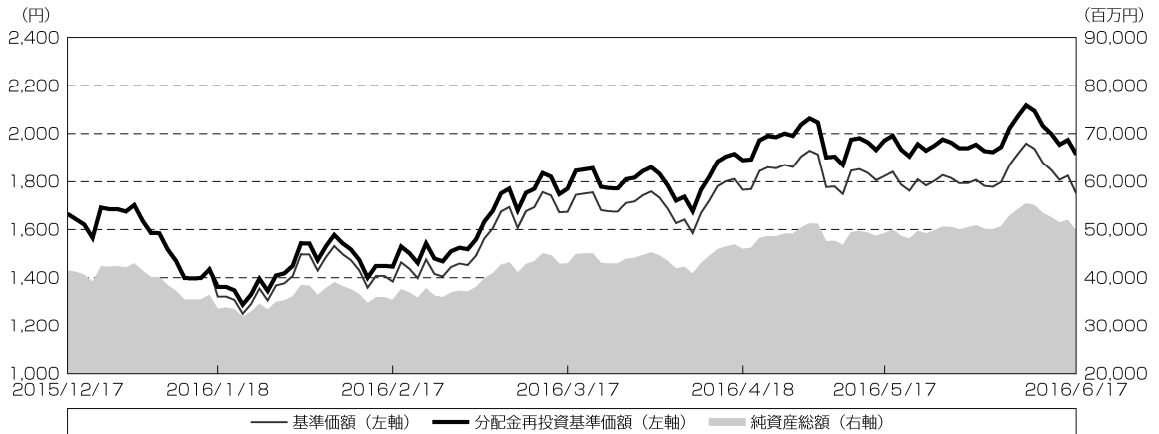
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2015年12月18日～2016年6月17日)

作成期間中の基準価額等の推移



第 74 期 首 : 1,665円

第 79 期 末 : 1,751円 (既払分配金 (税込み) : 140円)

騰 落 率 : 15.0% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首 (2015年12月17日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として世界の資源株に実質的に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なっております。また、原則として、ブラジルリアル買い/米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にブラジルリアル建てで運用を行ないます。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・多くのコモディティ価格が上昇したこと。
- ・米国の追加利上げ観測が後退したこと。
- ・石油生産企業による設備投資の縮小が続き、原油市場の需給バランスが改善するとの見方が広まったこと。

<値下がり要因>

- ・原油価格が下落したこと（期間初め～2016年2月中旬）。
- ・世界経済や中国の景気の先行きに対する懸念が高まったこと。
- ・ブラジルリアルが対円で下落したこと。

投資環境

(株式市況)

期間中の世界の株式市場では全般的に株価が下落しましたが、原油を中心としたコモディティ価格の上昇などを背景に、資源銘柄および資源関連銘柄の株価は総じて堅調となりました。

期間の初めから2016年2月中旬までの世界の株式市場は、世界経済の成長鈍化懸念や米国の原油在庫の増加などを受けた原油価格の下落、欧州の銀行の健全性に対する懸念などから、米国や欧州各国の株価は総じて下落しました。その後4月中旬にかけては、原油価格の上昇や米国における追加利上げ観測の後退などから投資家のリスク許容度が改善し、株価は総じて上昇しました。4月下旬から期間末にかけては、ギリシャ金融支援協議の進展などが株価の上昇要因となったものの、米国や中国の市場予想を下回る内容の経済指標の発表や、一部の欧米企業による市場予想を下回る業績発表、英国のEU（欧州連合）離脱懸念などを背景に株価は総じて下落しました。

商品市況については、一部の農産物などの価格が下落しましたが、総じて堅調となりました。特に、世界的な株式市場の下落やアメリカドルの下落を受けた金価格や、主要産油国による増産凍結への期待や一部の産油国の供給に対する懸念、在庫の減少などを受けた原油などエネルギー価格、また、天候不順や輸出需要の増加見通しを背景とした大豆やとうもろこしなどの主要穀物の価格が大きく上昇しました。

(国内短期金利市況)

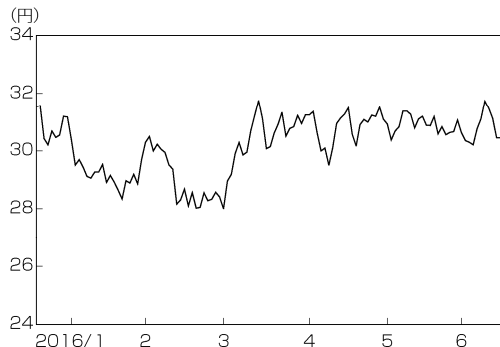
無担保コール翌日物金利は、期間の初めから2016年2月前半までは、概ね0.05～0.09%の範囲で安定的に推移しました。2月後半以降は、日銀によるマイナス金利の導入開始などを受けて低下し、-0.06%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券3ヵ月物金利は、期間の初めから2016年1月中旬にかけては、概ね-0.10～0.00%の範囲で推移しました。1月下旬以降は、日銀によるマイナス金利の導入を受けて金利低下が進み、-0.26%近辺で期間末を迎えました。

(為替市況)

期間中におけるブラジルリアル（対円）は、右記の推移となりました。

円／ブラジルリアルの推移



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、収益性を追求するため、「ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス)

世界の資源関連株式への投資は米ドル建てで行ない、米国以外の取引所に上場している資源関連株式への投資にあたっては原則としてADR（米国預託証券）を利用しました。

期間中の主な投資行動としては、強固なバランスシートとキャッシュフロー、そして健全な配当利回りを有する欧州の化学銘柄を新規に組み入れました。また、鉄鉱石価格の回復に加えて、同業他社と比較して株価がアンダーパフォームしていたオーストラリアの素材銘柄の買い増しなども行ないました。一方、事業環境の逆風の継続が予想されたことから農産物関連銘柄を売却したほか、エネルギーセクターに対する市場心理が改善するなか、株価が安値から大きく回復したことを受けて、米国の総合エネルギー銘柄の組入比率を引き下げました。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期
	2015年12月18日～ 2016年1月18日	2016年1月19日～ 2016年2月17日	2016年2月18日～ 2016年3月17日	2016年3月18日～ 2016年4月18日	2016年4月19日～ 2016年5月17日	2016年5月18日～ 2016年6月17日
当期分配金	40	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	2.937%	1.425%	1.181%	1.120%	1.085%	1.129%
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	40	20	20	20	20	20
翌期繰越分配対象額	5,036	5,016	4,996	4,976	4,956	4,936

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、「ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

(ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス)

足元の市場動向に明るさが見え投資家心理が改善に向かったことにより、2016年前半まで資源セクター全体に広がっていた不合理な状況は概ね解消されました。このように環境が急速に変化している点は頭に入れておく必要がありますが、多くのコモディティ品目において需給バランスが改善に向かっていることや、ポートフォリオに組み入れた企業が大幅なコスト削減に動いていることを踏まえると、今後の見通しは引き続き明るいと思われれます。今後、株価がさらに上昇するためには、市場の地合いよりもむしろファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）が改善していることを示す目に見える証拠が求められることになるとみています。当ファンドでは、ポートフォリオにおける資金の配分に際して一段と慎重なアプローチを重視した戦略をとる方針です。

素材セクターと比較してエネルギーセクターは依然として明るい見通しです。原油市場では需給バランスが均衡に近づいており、世界経済の減速による需要の減退が起きないかぎり、原油価格の大きな下押し圧力は生じないと予想しています。これにより、今後は多くの石油生産企業の収益性が改善すると考えられますが、ポートフォリオでの投資にあたっては、そのようなトレンドの恩恵を享受できる、強固なバランスシートを有し、効率性が高くより低コストの生産企業を選別することが引き続き極めて重要であると考えます。

足元では、依然回復の初期段階にある天然ガスに特化したエネルギー生産企業や、コモディティ価格が探査・生産企業のキャッシュフロー創出の増大につながるような水準で維持された場合に設備投資の増加から恩恵を享受すると考えられる油田サービス企業に投資魅力があると思われれます。

世界の資源関連株式への投資は米ドル建てで行ない、米国以外の取引所に上場している資源関連株式への投資にあたっては原則としてADRを利用する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年12月18日～2016年6月17日)

項 目	第74期～第79期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	9	0.540	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(2)	(0.092)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(7)	(0.432)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.007	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(0)	(0.004)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	9	0.547	
作成期間の平均基準価額は、1,672円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

○ 売買及び取引の状況

(2015年12月18日～2016年6月17日)

投資信託証券

銘 柄	第74期～第79期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国内	千口	千円	千口	千円
ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス	48,963,062	6,726,485	36,655,612	4,547,254

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第74期～第79期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マネー・アカウント・マザーファンド	千口 32,683	千円 32,826	千口 22,264	千円 22,361

○利害関係人との取引状況等

(2015年12月18日～2016年6月17日)

利害関係人との取引状況

<資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース> (毎月分配型) >

区 分	第74期～第79期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 6,726	百万円 6,726	% 100.0	百万円 4,547	百万円 4,547	% 100.0
金銭信託	20,475	20,475	100.0	20,475	20,475	100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

区 分	第74期～第79期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 6,022	百万円 6,022	% 100.0	百万円 6,022	百万円 6,022	% 100.0

平均保有割合 8.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2015年12月18日～2016年6月17日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2015年12月18日～2016年6月17日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2016年6月17日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第73期末		第79期末			
		口	数	口	数	評 価 額	比 率
			千口		千口	千円	%
ナチュラル・リソース・ファンド	ブラジルリアル・クラス	327,615,834		339,923,284		49,084,922	98.6
合	計	327,615,834		339,923,284		49,084,922	98.6

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	第73期末		第79期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド		41,371		51,790		52,013

(注) 親投資信託の2016年6月17日現在の受益権総口数は、468,996千口です。

○投資信託財産の構成

(2016年6月17日現在)

項	目	第79期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
投資信託受益証券		49,084,922	96.1
マネー・アカウント・マザーファンド		52,013	0.1
コール・ローン等、その他		1,917,534	3.8
投資信託財産総額		51,054,469	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第74期末	第75期末	第76期末	第77期末	第78期末	第79期末
	2016年1月18日現在	2016年2月17日現在	2016年3月17日現在	2016年4月18日現在	2016年5月17日現在	2016年6月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	34,751,586,357	36,074,564,084	43,787,739,304	46,870,075,396	50,051,829,871	51,054,469,122
コール・ローン等	665,430,178	624,457,698	905,961,449	1,113,434,856	915,137,566	1,326,179,277
投資信託受益証券(評価額)	33,077,853,343	34,915,880,600	42,290,113,502	45,342,295,929	48,655,361,346	49,084,922,276
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	36,307,171	37,161,693	42,969,059	45,869,545	49,518,238	52,013,210
未収入金	971,994,526	497,064,081	548,695,286	368,475,066	431,812,721	591,354,359
未収利息	1,139	12	8	-	-	-
(B) 負債	1,169,013,037	676,592,515	819,512,737	871,101,084	770,517,048	1,257,829,153
未払金	11,483,064	71,183,740	-	32,555,961	108,922,252	71,148,661
未払収益分配金	1,016,212,394	511,461,982	513,436,179	520,879,014	540,754,779	568,799,684
未払解約金	102,022,868	60,638,065	270,433,312	274,042,653	76,590,661	568,038,693
未払信託報酬	37,815,817	31,723,700	33,902,211	41,665,328	42,107,221	46,717,099
未払利息	-	-	-	444	1,780	1,405
その他未払費用	1,478,894	1,585,028	1,741,035	1,957,684	2,140,355	3,123,611
(C) 純資産総額(A-B)	33,582,573,320	35,397,971,569	42,968,226,567	45,998,974,312	49,281,312,823	49,796,639,969
元本	254,053,098,728	255,730,991,192	256,718,089,627	260,439,507,319	270,377,389,756	284,399,842,251
次期繰越損益金	△220,470,525,408	△220,333,019,623	△213,749,863,060	△214,440,533,007	△221,096,076,933	△234,603,202,282
(D) 受益権総口数	254,053,098,728口	255,730,991,192口	256,718,089,627口	260,439,507,319口	270,377,389,756口	284,399,842,251口
1万口当たり基準価額(C/D)	1,322円	1,384円	1,674円	1,766円	1,823円	1,751円

(注) 当ファンドの第74期首元本額は249,298,603,801円、第74～79期中追加設定元本額は71,760,916,492円、第74～79期中一部解約元本額は36,659,678,042円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第74期0.1322円、第75期0.1384円、第76期0.1674円、第77期0.1766円、第78期0.1823円、第79期0.1751円です。

(注) 2016年6月17日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は234,603,202,282円です。

○損益の状況

項 目	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期
	2015年12月18日～ 2016年1月18日	2016年1月19日～ 2016年2月17日	2016年2月18日～ 2016年3月17日	2016年3月18日～ 2016年4月18日	2016年4月19日～ 2016年5月17日	2016年5月18日～ 2016年6月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	46,012	29,500	605	△ 223	△ 55,367	△ 35,396
受取利息	46,012	29,500	605	221	-	1,748
支払利息	-	-	-	△ 444	△ 55,367	△ 37,144
(B) 有価証券売買損益	△ 7,600,381,229	2,095,147,898	7,854,885,860	2,912,904,459	1,981,600,783	△ 1,428,375,623
売買益	54,696,114	2,155,308,727	7,940,615,348	2,945,423,045	2,018,607,933	8,094,181
売買損	△ 7,655,077,343	△ 60,160,829	△ 85,729,488	△ 32,518,586	△ 37,007,150	△ 1,436,469,804
(C) 信託報酬等	△ 38,163,217	△ 32,015,122	△ 34,213,651	△ 42,048,088	△ 42,494,043	△ 47,910,794
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 7,638,498,434	2,063,162,276	7,820,672,814	2,870,856,148	1,939,051,373	△ 1,476,321,813
(E) 前期繰越損益金	△ 51,300,547,827	△ 58,660,662,141	△ 55,418,205,106	△ 46,320,465,554	△ 42,684,007,241	△ 39,651,332,962
(F) 追加信託差損益金	△160,515,266,753	△163,224,057,776	△165,638,894,589	△170,470,044,587	△179,810,366,286	△192,906,747,823
(配当等相当額)	(127,836,428,765)	(128,684,053,161)	(128,792,549,776)	(130,138,686,622)	(134,563,745,782)	(140,973,898,257)
(売買損益相当額)	(△288,351,695,518)	(△291,908,110,937)	(△294,431,444,365)	(△300,608,731,209)	(△314,374,112,068)	(△333,880,646,080)
(G) 計(D+E+F)	△219,454,313,014	△219,821,557,641	△213,236,426,881	△213,919,653,993	△220,555,322,154	△234,034,402,598
(H) 収益分配金	△ 1,016,212,394	△ 511,461,982	△ 513,436,179	△ 520,879,014	△ 540,754,779	△ 568,799,684
次期繰越損益金(G+H)	△220,470,525,408	△220,333,019,623	△213,749,863,060	△214,440,533,007	△221,096,076,933	△234,603,202,282
追加信託差損益金	△160,515,266,753	△163,610,467,304	△166,152,330,768	△170,990,923,601	△180,351,121,065	△193,475,547,507
(配当等相当額)	(127,836,428,767)	(128,297,643,634)	(128,279,113,597)	(129,617,807,608)	(134,022,990,981)	(140,405,098,553)
(売買損益相当額)	(△288,351,695,520)	(△291,908,110,938)	(△294,431,444,365)	(△300,608,731,209)	(△314,374,112,046)	(△333,880,646,060)
分配準備積立金	127,999,613	213,340	209,049	203,443	199,859	194,492
繰越損益金	△ 60,083,258,268	△ 56,722,765,659	△ 47,597,741,341	△ 43,449,812,849	△ 40,745,155,727	△ 41,127,849,267

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年12月18日～2016年6月17日)は以下の通りです。

項 目	2015年12月18日～ 2016年1月18日	2016年1月19日～ 2016年2月17日	2016年2月18日～ 2016年3月17日	2016年3月18日～ 2016年4月18日	2016年4月19日～ 2016年5月17日	2016年5月18日～ 2016年6月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円	30,040円	617円	0円	0円	0円
b. 有価証券売買損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	127,836,428,767円	128,684,053,162円	128,792,549,776円	130,138,686,622円	134,563,745,760円	140,973,898,237円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,144,212,007円	125,235,754円	208,432円	203,443円	199,859円	194,492円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	128,980,640,774円	128,809,318,956円	128,792,758,825円	130,138,890,065円	134,563,945,619円	140,974,092,729円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5,076円	5,036円	5,016円	4,996円	4,976円	4,956円
g. 分配金	1,016,212,394円	511,461,982円	513,436,179円	520,879,014円	540,754,779円	568,799,684円
h. 分配金(1万口当たり)	40円	20円	20円	20円	20円	20円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期
1万口当たり分配金 (税込み)	40円	20円	20円	20円	20円	20円

○お知らせ

約款変更について

2015年12月18日から2016年6月17日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス
	ケイマン籍円建外国投資信託
運用の基本方針	
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざします。
主な投資対象	世界の米ドル建て資源関連株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の米ドル建て資源関連株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。 ・銘柄選択にあたっては、企業の財務データなどに基づく定量分析と業界内での競争力や経営者のマネジメント能力の評価といった定性分析を実施します。 ・原則として、純資産総額と同額程度のブラジルリアル買い/米ドル売りの為替取引を行いません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
収益分配	原則として、毎月12日(休日の場合は翌営業日)に分配を行いません。 なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。
ファンドに係る費用	
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.71%以内 (国内における消費税等相当額はかかりません。)
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。
その他	
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド
信託期間	2109年12月31日まで
決算日	原則として、毎年2月末日

○貸借対照表

ナチュラル・リソース・ファンド

2015年2月28日現在
(日本円で表示)

資産：

投資有価証券（公正価値）（取得原価147,265,482,822円）	JPY	168,964,421,968
現金		3,729,753,329
外貨（公正価値）（取得原価720,015,841円）		720,015,842
外国為替先渡契約に係る未実現評価益		99,491,961
受益証券発行に係る未収金		781,483,852
未収配当		327,017,996
資産合計		<u>174,622,184,948</u>

負債：

外国為替先渡契約に係る未実現評価損		11,993,252,872
受益証券買戻に係る未払金		329,123,022
未払運用報酬		250,749,413
未払アドミニストレーター報酬		19,461,982
未払専門家報酬		9,374,881
未払受託者報酬		7,225,820
その他未払費用		2,197,949
未払登録費用		501,375
負債合計		<u>12,611,887,314</u>

受益者に帰属する純資産

JPY 162,010,297,634

純資産の内訳：

払込資本金	JPY	368,282,612,431
投資純利益を超過する累積分配金		(236,422,644,805)
投資ならびに外貨取引および為替先渡契約に係る累積実現純利益		20,345,199,700
投資ならびに外貨取引および為替先渡契約に係る未実現純評価益		9,805,130,308

受益者に帰属する純資産

JPY 162,010,297,634

受益証券1口当たり純資産価額

(クラスA 12,006,372,557円÷受益証券残高数22,878,796,949口)	JPY	0.5248
(クラスB 122,311,631,072円÷受益証券残高数446,173,522,259口)	JPY	0.2741
(クラスC 22,790,433,046円÷受益証券残高数84,457,590,846口)	JPY	0.2698
(クラスD 39,350,491円÷受益証券残高数48,444,458口)	JPY	0.8123
(クラスE 197,491,745円÷受益証券残高数240,201,799口)	JPY	0.8222
(クラスF 156,991,606円÷受益証券残高数177,795,330口)	JPY	0.8830
(クラスG 4,508,027,117円÷受益証券残高数4,391,785,212口)	JPY	1.0265

○損益計算書

ナチュラル・リソース・ファンド

2015年2月28日に終了した年度
(日本円で表示)

投資収益：

配当収入（源泉徴収税1,002,963,335円控除後）	JPY	4,026,944,650
利息収入		437,630
投資収益合計		<u>4,027,382,280</u>

費用：

運用報酬		1,186,688,918
アドミニストレーター報酬		140,094,961
専門家報酬		11,680,968
登録費用		496,401
受託者報酬		53,726
その他費用		12,390,108
費用合計		<u>1,351,405,082</u>

投資純利益		<u>2,675,977,198</u>
-------	--	----------------------

実現および未実現（損）益：

実現利益		
投資有価証券		22,439,580,338
外貨取引および外国為替先渡契約		8,653,950,852
実現純利益		<u>31,093,531,190</u>
未実現評価損の変動額		
投資有価証券		(14,027,653,928)
外貨取引および外国為替先渡契約		(19,605,883,087)
未実現評価損の純変動額		<u>(33,633,537,015)</u>
実現および未実現純損失		<u>(2,540,005,825)</u>

運用から生じる純資産の純増加額	JPY	<u>135,971,373</u>
-----------------	-----	--------------------

○投資ポートフォリオ

ナチュラル・リソース・ファンド

通貨	株数	銘柄	純資産に占める割合 (%)	2015年2月28日現在 (日本円で表示) 公正価値
		普通株式 (104.3%)		
		オーストラリア (5.7%)		
		鉱業 (5.7%)		
USD	1,544,718	BHP Billiton PLC - ADR	5.7%	JPY 9,270,098,183
		オーストラリア合計		<u>9,270,098,183</u>
		ブラジル (1.1%)		
		鉄・鉄鋼 (0.7%)		
USD	994,900	Gerdau S.A. - ADR	0.3	424,599,088
USD	820,900	Vale S.A. - ADR Class B	0.4	728,157,908
		鉄・鉄鋼合計		<u>1,152,756,996</u>
		石油・ガス (0.4%)		
USD	894,100	Petroleo Brasileiro S.A. - ADR	0.4	708,648,762
		ブラジル合計		<u>1,861,405,758</u>
		カナダ (12.7%)		
		化学 (6.7%)		
USD	317,126	Agrium, Inc.	2.7	4,379,837,852
USD	1,524,415	Potash Corp. of Saskatchewan, Inc.	4.0	6,542,279,160
		化学合計		<u>10,922,117,012</u>
		鉱業 (5.0%)		
USD	830,500	Barrick Gold Corp.	0.8	1,292,653,215
USD	2,175,036	Eldorado Gold Corp.	0.9	1,508,085,112
USD	1,167,263	Goldcorp, Inc.	1.9	3,067,099,160
USD	1,139,011	Teck Resources Ltd. Class B	1.4	2,189,502,131
		鉱業合計		<u>8,057,339,618</u>
		石油・ガス (1.0%)		
USD	463,130	Canadian Natural Resources Ltd.	1.0	1,613,886,106
		カナダ合計		<u>20,593,342,736</u>
		中国 (1.9%)		
		石油・ガス (1.9%)		
USD	86,990	China Petroleum & Chemical Corp. - ADR	0.5	870,206,678
USD	54,052	CNOOC Ltd. - ADR	0.6	929,830,894
USD	96,736	PetroChina Co. Ltd. - ADR	0.8	1,345,738,166
		石油・ガス合計		<u>3,145,775,738</u>
		中国合計		<u>3,145,775,738</u>
		フランス (3.1%)		
		石油・ガス (3.1%)		
USD	778,417	Total S.A. - ADR	3.1	4,990,585,708
		フランス合計		<u>4,990,585,708</u>
		イスラエル (0.5%)		
		化学 (0.5%)		
USD	875,000	Israel Chemicals Ltd.	0.5	740,581,263
		イスラエル合計		<u>740,581,263</u>
		チャネル諸島ジャージー島 (1.3%)		
		鉱業 (1.3%)		
USD	214,322	Randgold Resources Ltd. - ADR	1.3	2,028,936,737
		チャネル諸島ジャージー島合計		<u>2,028,936,737</u>
		ルクセンブルク (0.5%)		
		鉄・鉄鋼 (0.5%)		
USD	568,800	ArcelorMittal	0.5	743,889,313
		ルクセンブルク合計		<u>743,889,313</u>
		オランダ (2.9%)		
		石油・ガス (2.9%)		
USD	608,405	Royal Dutch Shell PLC - ADR Class A	2.9	4,754,476,105
		オランダ合計		<u>4,754,476,105</u>

通貨	株数	銘柄	純資産に占める割合 (%)	2015年2月28日現在 (日本円で表示) 公正価値
		普通株式 (104.3%) (続き)		
		ロシア (0.9%)		
		石油・ガス (0.9%)		
USD	250,871	Lukoil OAO - ADR	0.9%	JPY 1,455,132,909
		ロシア合計		<u>1,455,132,909</u>
		南アフリカ (0.6%)		
		鉱業 (0.6%)		
USD	741,900	AngloGold Ashanti Ltd. - ADR ⁽¹⁾	0.6	999,541,192
		南アフリカ合計		<u>999,541,192</u>
		韓国 (0.5%)		
		鉄・鉄鋼 (0.5%)		
USD	115,400	POSCO - ADR	0.5	836,558,682
		韓国合計		<u>836,558,682</u>
		スイス (2.4%)		
		化学 (1.9%)		
USD	370,623	Syngenta AG - ADR	1.9	3,130,227,791
		石油・ガスサービス (0.5%)		
USD	521,500	Weatherford International PLC ⁽¹⁾	0.5	791,129,073
		スイス合計		<u>3,921,356,864</u>
		英国 (8.4%)		
		鉱業 (5.7%)		
USD	2,226,027	Anglo American PLC - ADR	1.5	2,489,728,842
USD	1,141,347	Rio Tinto PLC - ADR	4.2	6,730,699,891
		鉱業合計		<u>9,220,428,733</u>
		石油・ガス (2.7%)		
USD	876,300	BP PLC - ADR	2.7	4,341,141,760
		英国合計		<u>13,561,570,493</u>
		米国 (61.8%)		
		農業 (3.4%)		
USD	956,587	Archer-Daniels-Midland Co.	3.4	5,475,326,551
		建築材料 (1.1%)		
USD	107,600	Martin Marietta Materials, Inc.	1.1	1,830,796,739
		化学 (11.8%)		
USD	325,042	Axiall Corp.	1.1	1,799,474,398
USD	39,600	CF Industries Holdings, Inc.	0.9	1,449,687,285
USD	371,200	Dow Chemical Co.	1.3	2,185,030,087
USD	133,860	HB Fuller Co.	0.4	715,302,517
USD	131,300	LyondellBasell Industries NV Class A	0.8	1,348,465,547
USD	456,000	Monsanto Co.	4.2	6,564,942,681
USD	792,929	Mosaic Co.	3.1	5,048,552,459
		化学合計		<u>19,111,454,974</u>
		石炭 (0.5%)		
USD	896,200	Peabody Energy Corp.	0.5	846,376,196
		林産品・製紙 (3.2%)		
USD	770,300	International Paper Co.	3.2	5,194,543,735
		鉄・鉄鋼 (1.9%)		
USD	459,559	Cliffs Natural Resources, Inc.	0.2	375,775,782
USD	481,600	Nucor Corp.	1.7	2,707,652,128
		鉄・鉄鋼合計		<u>3,083,427,910</u>
		鉱業 (4.7%)		
USD	465,100	Alcoa, Inc.	0.5	822,329,600
USD	1,750,100	Freeport-McMoRan, Inc.	2.8	4,525,335,617
USD	642,543	Southern Copper Corp.	1.4	2,286,717,107
		鉱業合計		<u>7,634,382,324</u>
		石油・ガス (24.8%)		
USD	275,936	Anadarko Petroleum Corp.	1.7	2,778,475,519

通貨	株数	銘柄	純資産に占める割合 (%)	2015年2月28日現在 (日本円で表示) 公正価値
		普通株式 (104.3%) (続き)		
		米国 (61.8%) (続き)		
		石油・ガス (24.8%) (続き)		
USD	475,080	Cabot Oil & Gas Corp.	1.0%	JPY 1,647,009,694
USD	485,436	Chevron Corp.	3.8	6,190,794,628
USD	46,000	Cimarex Energy Co.	0.4	603,137,988
USD	1,014,412	Cobalt International Energy, Inc. ⁽¹⁾	0.8	1,241,783,098
USD	181,500	Concho Resources, Inc. ⁽¹⁾	1.5	2,363,282,677
USD	137,900	ConocoPhillips	0.7	1,074,838,642
USD	158,600	Diamondback Energy, Inc. ⁽¹⁾	0.8	1,350,129,972
USD	150,500	EOG Resources, Inc.	1.0	1,614,199,373
USD	202,364	EQT Corp.	1.2	1,930,731,915
USD	590,600	Exxon Mobil Corp.	3.9	6,251,214,047
USD	176,270	Hess Corp.	1.0	1,582,100,537
USD	286,300	HollyFrontier Corp.	0.9	1,505,589,993
USD	543,880	Marathon Oil Corp.	1.1	1,811,405,202
USD	444,950	Oasis Petroleum, Inc. ⁽¹⁾	0.5	762,234,867
USD	216,500	Occidental Petroleum Corp.	1.2	2,015,650,604
USD	110,200	Phillips 66	0.6	1,033,620,961
USD	96,600	Pioneer Natural Resources Co.	1.1	1,761,308,101
USD	289,600	Rowan Cos PLC Class A	0.5	748,143,202
USD	234,507	SM Energy Co.	0.8	1,360,216,418
USD	170,200	Southwestern Energy Co. ⁽¹⁾	0.3	510,291,692
		石油・ガス合計		<u>40,136,159,130</u>
		石油・ガスサービス (8.3%)		
USD	326,900	Baker Hughes, Inc.	1.5	2,442,844,536
USD	195,500	Cameron International Corp. ⁽¹⁾	0.7	1,100,308,899
USD	139,136	Dril-Quip, Inc. ⁽¹⁾	0.7	1,208,554,714
USD	267,832	FMC Technologies, Inc. ⁽¹⁾	0.8	1,278,477,779
USD	331,500	Halliburton Co.	1.1	1,701,676,426
USD	284,100	Oceaneering International, Inc.	1.1	1,851,987,883
USD	250,284	Schlumberger Ltd.	1.6	2,518,084,058
USD	474,192	Superior Energy Services, Inc.	0.8	1,268,661,366
		石油・ガスサービス合計		<u>13,370,595,661</u>
		不動産投資信託 (2.1%)		
USD	804,843	Weyerhaeuser Co.	2.1	3,378,107,067
		米国合計		<u>100,061,170,287</u>
		普通株式合計 (取得原価147,265,482,822円)		<u>168,964,421,968</u>
		投資合計 (取得原価147,265,482,822円)	104.3%	JPY 168,964,421,968
		現金およびその他の資産を超過する負債額	(4.3)	(6,954,124,334)
		純資産	100.0%	JPY 162,010,297,634

⁽¹⁾ 無配証券

外国為替先渡契約残高 (クラスB)

買建	取引相手	想定元本	決済日	売建	想定元本	未実現純評価 (損) 益
BRL	Credit Suisse First Boston	27,870,000	03/03/2015	USD	(10,000,000)	JPY (30,274,771)
BRL	Credit Suisse First Boston	27,150,000	03/03/2015	USD	(10,000,000)	(60,376,365)
BRL	Royal Bank of Canada	27,170,000	03/03/2015	USD	(10,000,000)	(59,540,209)
BRL	Standard Chartered Bank	27,910,000	03/03/2015	USD	(10,000,000)	(28,602,460)
BRL	Toronto Dominion Bank	28,522,000	03/03/2015	USD	(10,000,000)	(3,016,106)
BRL	Toronto Dominion Bank	7,401,000	03/03/2015	USD	(2,568,721)	2,339,628
BRL	Toronto Dominion Bank	28,475,000	03/03/2015	USD	(10,000,000)	(4,981,072)
BRL	Toronto Dominion Bank	28,487,000	03/03/2015	USD	(10,000,000)	(4,479,379)
BRL	UBS AG	27,185,000	03/03/2015	USD	(10,000,000)	(58,913,092)
BRL	Commonwealth Bank of Australia	263,680,000	04/02/2015	USD	(100,000,000)	(1,042,625,687)
BRL	Credit Suisse First Boston	263,130,000	04/02/2015	USD	(100,000,000)	(1,065,374,581)
BRL	JPMorgan Chase Bank NA	263,650,000	04/02/2015	USD	(100,000,000)	(1,043,866,536)
BRL	Royal Bank of Canada	263,760,000	04/02/2015	USD	(100,000,000)	(1,039,316,757)
BRL	Royal Bank of Canada	263,310,000	04/02/2015	USD	(100,000,000)	(1,057,929,488)
BRL	Royal Bank of Canada	203,763,000	04/02/2015	USD	(70,000,000)	63,767,511
BRL	Standard Chartered Bank	262,100,000	04/02/2015	USD	(100,000,000)	(1,107,977,054)
BRL	Standard Chartered Bank	263,050,000	04/02/2015	USD	(100,000,000)	(1,068,683,511)
BRL	Standard Chartered Bank	77,624,400	04/02/2015	USD	(29,501,520)	(314,423,721)
BRL	Toronto Dominion Bank	263,818,750	04/02/2015	USD	(100,000,000)	(1,036,886,762)
BRL	Toronto Dominion Bank	260,760,000	04/02/2015	USD	(100,000,000)	(1,163,401,631)
BRL	UBS AG	262,980,000	04/02/2015	USD	(100,000,000)	(1,071,578,824)
USD	Royal Bank of Canada	70,000,000	03/03/2015	BRL	(201,810,000)	(69,024,800)
USD	Toronto Dominion Bank	10,000,000	03/03/2015	BRL	(28,360,000)	9,788,965
						<u>JPY (11,255,376,702)</u>

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第6期（決算日 2015年10月13日）
（2014年10月15日～2015年10月13日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行いません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%		%	百万円
2期(2011年10月12日)	10,018		0.1		66.8	598
3期(2012年10月12日)	10,027		0.1		78.6	699
4期(2013年10月15日)	10,035		0.1		88.6	778
5期(2014年10月14日)	10,042		0.1		60.8	707
6期(2015年10月13日)	10,043		0.0		62.9	620

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%		%
2014年10月14日	10,042		—		60.8
10月末	10,042		0.0		62.0
11月末	10,042		0.0		63.1
12月末	10,042		0.0		80.5
2015年1月末	10,042		0.0		78.1
2月末	10,042		0.0		80.8
3月末	10,042		0.0		80.3
4月末	10,043		0.0		78.0
5月末	10,043		0.0		81.5
6月末	10,043		0.0		74.5
7月末	10,043		0.0		77.7
8月末	10,043		0.0		83.9
9月末	10,043		0.0		59.8
(期 末)					
2015年10月13日	10,043		0.0		62.9

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2014年10月15日～2015年10月13日)

基準価額の推移

期首10,042円の基準価額は、期末に10,043円となり、騰落率は+0.0%となりました。

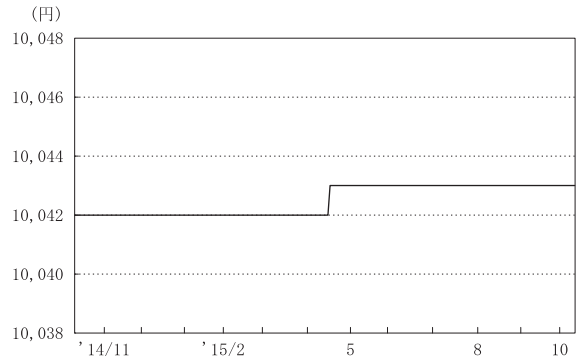
基準価額の変動要因

期中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・利息収入などを得たこと。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2014/10/14	2015/04/16	2014/10/15	2015/10/13
10,042円	10,043円	10,042円	10,043円

(国内短期金利市況)

期中、無担保コール翌日物金利は、概ね0.05～0.09%の範囲で安定的に推移しました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期首の-0.01%近辺から、2014年11月下旬にかけては、日銀による積極的なTBの買入れ姿勢などを背景にマイナス金利幅を拡大し、-0.08%台となりました。12月には、日銀がTBの買入れ額を減額したことなどを背景に、0.00%近辺まで上昇しました。その後、2015年8月にかけては、ギリシャの債務問題を背景としたユーロ圏からの資金流入などもあり一時的に-0.07%台まで低下する局面があったものの、概ね0.00%近辺で、もみ合う展開となりました。9月以降は、決算期末を控えた金融機関からのTB需要の増加などを背景に低下基調となり、-0.00%台半ばで期末を迎えました。

ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年10月15日～2015年10月13日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2014年10月15日～2015年10月13日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	国債証券	2,950,136	860,151 (2,130,000)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 債券現先を含めています。

○ 利害関係人との取引状況等

(2014年10月15日～2015年10月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2015年10月13日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	390,000 (390,000)	389,999 (389,999)	62.9 (62.9)	— (—)	— (—)	— (—)	62.9 (62.9)
合 計	390,000 (390,000)	389,999 (389,999)	62.9 (62.9)	— (—)	— (—)	— (—)	62.9 (62.9)

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末				
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	%	千円	千円		
第487回国庫短期証券	—	10,000	9,999	2015/10/20	
第548回国庫短期証券	—	80,000	79,999	2015/11/2	
第550回国庫短期証券	—	300,000	299,999	2015/11/9	
合 計		390,000	389,999		

○投資信託財産の構成

(2015年10月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 389,999	% 62.8
コール・ローン等、その他	231,217	37.2
投資信託財産総額	621,216	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2015年10月13日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A) 資産				621,216,535
	コール・ローン等			231,216,386
	公社債(評価額)			389,999,748
	未収利息			401
(B) 負債				924,526
	未払解約金			924,526
(C) 純資産総額(A-B)				620,292,009
	元本			617,609,609
	次期繰越損益金			2,682,400
(D) 受益権総口数				617,609,609口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,043円

(注) 当ファンドの期首元本額は704,168,192円、期中追加設定元本額は770,941,963円、期中一部解約元本額は857,500,546円です。

(注) 2015年10月13日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・エマーゼン・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーボールファンド)	95,233,104円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	1,218,744円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	91,066,091円	・USハイインカム・ストラテジー・ファンド(毎月分配型)為替ヘッジなし	1,177,237円
・インデックスファンドMLP(毎月分配型)	61,436,266円	・エマーゼン・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・円コース	1,169,358円
・世界標準債券ファンド	57,050,631円	・アジア・ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	1,038,295円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアル・コース>(毎月分配型)	45,960,954円	・アジア・ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	1,017,104円
・エマーゼン・プラス(マネーボールファンド)	42,822,373円	・インデックスファンドMLP・為替ヘッジあり(適格機関投資家向け)	997,540円
・エマーゼン・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース	36,944,504円	・日興キャピタル・ストラテジー・ファンド毎月分配型(通貨アルファ戦略コース)	964,921円
・エマーゼン・プラス・成長戦略コース	27,913,517円	・世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)ブラジルレアルコース	804,077円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	26,800,196円	・世界のサイフ2(毎月分配型)	645,033円
・ビムUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型)為替ヘッジなし	16,037,711円	・アジアインフラ株ファンド(毎月分配型)インドネシアルピア・コース	558,564円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	11,824,748円	・USハイインカム・ストラテジー・ファンド(毎月分配型)為替ヘッジあり	402,825円
・グリーン世銀債ファンド	10,609,320円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランド・コース>(毎月分配型)	300,471円
・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型(新興国通貨戦略コース)	8,682,325円	・インデックスファンドMLP・為替ヘッジなし(適格機関投資家向け)	208,022円
・エマーゼン・プラス・円戦略コース	6,951,132円	・オーストラリア・インカム株式ファンド(毎月分配型)	170,873円
・RS豪ドル債券ファンド	5,978,333円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジあり)	152,998円
・グローバルCOC債ファンド 新興国高金利通貨コース	5,032,492円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン(1年決算型)為替ヘッジあり	138,436円
・SMB C・日興 世銀債ファンド	4,812,948円	・世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)資源国通貨コース	132,011円
・インデックスファンドMLP(1年決算型)	3,891,723円	・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型(ヘッジなしコース)	130,355円
・アジアREITオープン(毎月分配型)	3,807,065円	・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型(通貨プレミアムコース)	110,872円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	3,755,103円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマーゼン)	99,902円
・高金利成長通貨ファンド(毎月分配型)	3,722,637円	・世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)オーストラリアドルコース	89,495円
・グローバルCOC債ファンド 先進国高金利通貨コース	3,322,114円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジなし)	78,627円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース>(毎月分配型)	3,099,961円	・世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)ヘッジなしコース	76,608円
・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	2,880,920円	・日興キャピタル・ストラテジー・ファンド毎月分配型(円ヘッジコース)	72,395円
・グローバルCOC債ファンド 円ヘッジコース	2,880,123円	・インド株式ファンド(毎月分配型)	69,792円
・アジアインフラ株ファンド(毎月分配型)ブラジルレアル・コース	2,647,116円	・アジア債券ファンド(毎月分配型)	50,519円
・ビムUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型)為替ヘッジあり	2,646,769円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン(毎月分配型)為替ヘッジなし	48,171円
・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型(円ヘッジコース)	2,629,139円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	2,207,568円	・上場インデックスファンド中国日株(ハンセン中国企業株)	19,983円
・エマーゼン・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・資源国3通貨コース	1,984,200円	・上場インデックスファンド米国日株(S&P500)	19,983円
・日興グラビティ・ファンド	1,938,328円	・上場インデックスファンドCNX Nifty先物(インド株式)	19,983円
・日興マネー・アカウント・ファンド	1,864,936円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グローバルCOC債ファンド ヘッジなしコース	1,701,206円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン(1年決算型)為替ヘッジなし	18,156円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	1,420,675円	・シンガポール高配当株式ファンド(毎月分配型)	10,645円
・日興GSグロース・マーケット・ファンド	1,345,004円	・上場インデックスファンド新興国債券(パークレイズLocal EM国債)	9,981円
・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	1,344,658円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン(毎月分配型)為替ヘッジあり	8,655円
・アジアインフラ株ファンド(毎月分配型)インドルピー・コース	1,293,114円		

(注) 1口当たり純資産額は1.0043円です。

○損益の状況

(2014年10月15日～2015年10月13日)

項	目	当	期
			円
(A)	配当等収益		117,450
	受取利息		117,450
(B)	有価証券売買損益		454
	売買益		454
(C)	当期損益金(A+B)		117,904
(D)	前期繰越損益金		2,933,341
(E)	追加信託差損益金		3,269,014
(F)	解約差損益金		△3,637,859
(G)	計(C+D+E+F)		2,682,400
	次期繰越損益金(G)		2,682,400

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2014年10月15日から2015年10月13日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2013年6月に改正された金融商品取引法および投資信託及び投資法人に関する法律ならびにこれに関連する政令・内閣府令が2014年12月1日に施行されたため、改正後の法令に対応させるべく、2014年12月1日付にて信託約款に所要の変更を行ないました。(第21条の2、第38条、第43条、第44条)
- 当ファンドについて、金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号の2に定める信用リスクを適正に管理する方法として、一般社団法人投資信託協会規則に従って委託会社が合理的な方法を定めるべく、2015年1月16日付けにて信託約款に所要の変更を行ないました。(付表)